

こども

# 子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

み ひと

## まぼろしを見る人、エゼキエル



ぶん

文: Edward Hughes

え

絵: Lazarus

かいさくしゃ

改作者: Ruth Klassen

ほんやくしゃ

翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ

出版社: Bible for Children

[www.M1914.org](http://www.M1914.org)

BFC

PO Box 3

Winnipeg, MB R3C 2G1

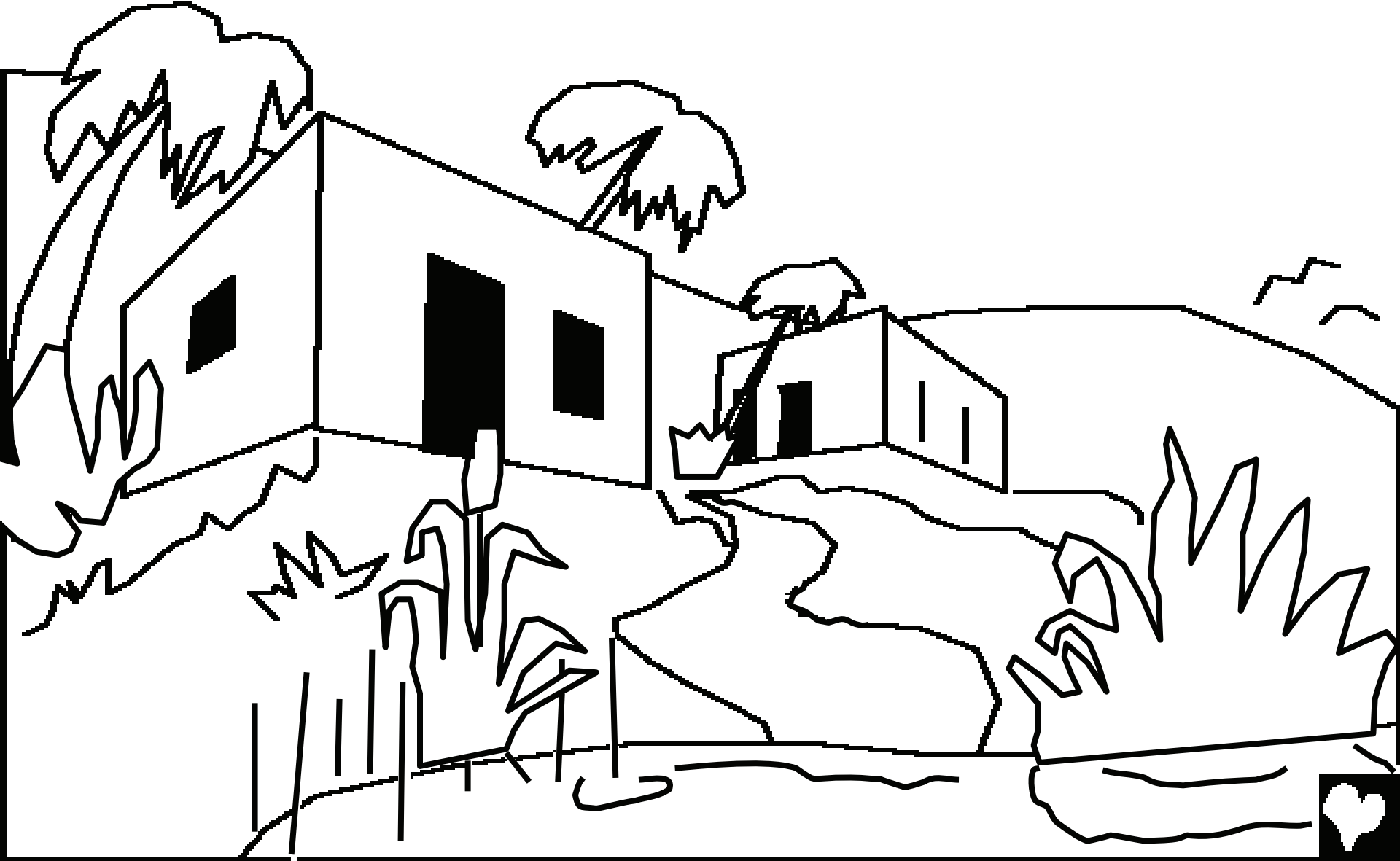
Canada

©2007 Bible for Children, Inc.

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。



むかし つよ ぐん せ ぐん  
ずっと昔、とても強い軍たいがユダを攻めてきました。その軍たいは、たくさ  
かみ たみ い  
んの神さまの民をつかまえ、バビロンへもどって行ったのです。



ひと

い

ひとひと

じぶん

とらわれ人となって、バビロンへつれて行かれたユダの人々は、自分のふるさとから、とおくとおくはなれたケバル川のほとりに、住むようになりました。かれ

がわ

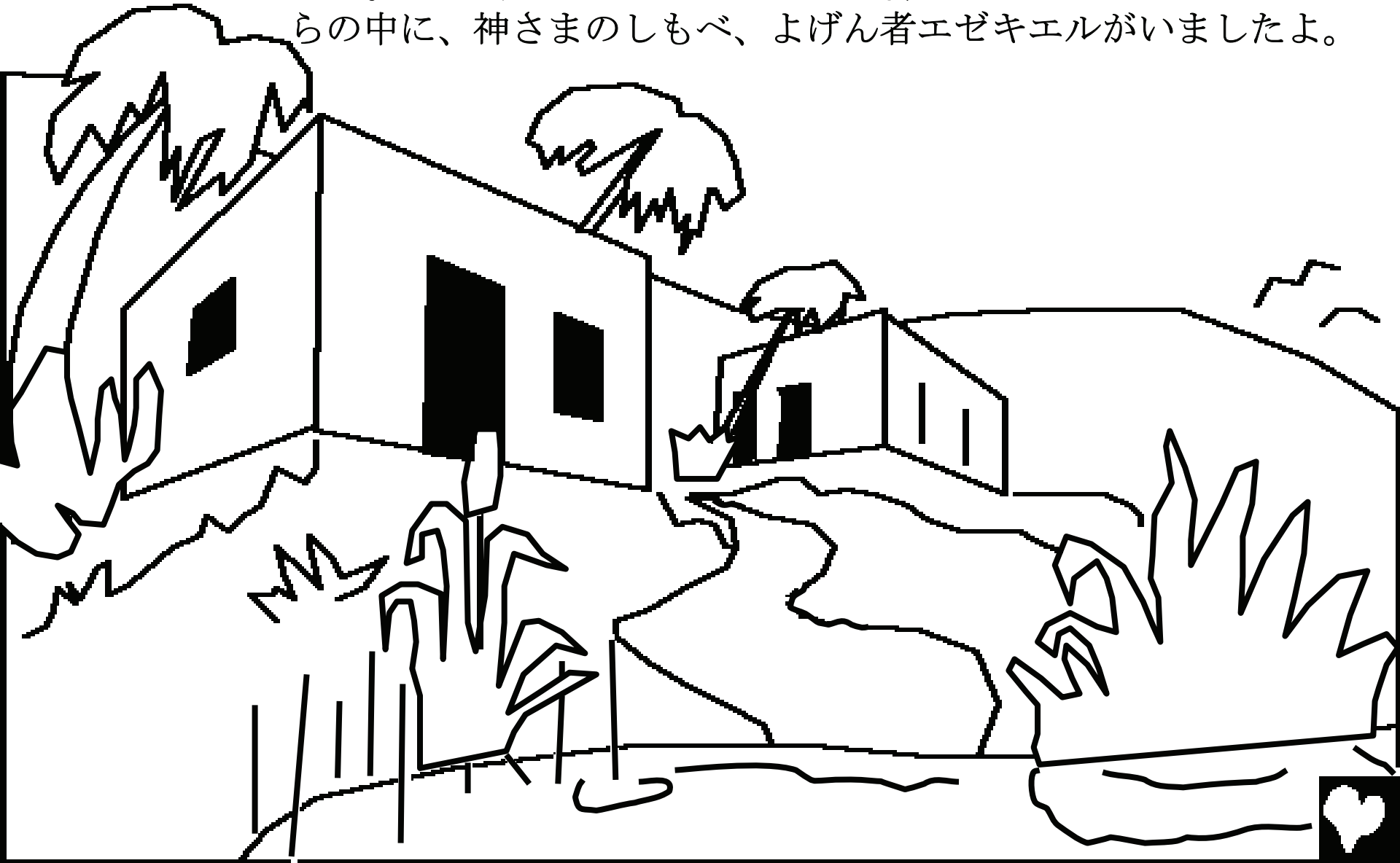
す

なか

かみ

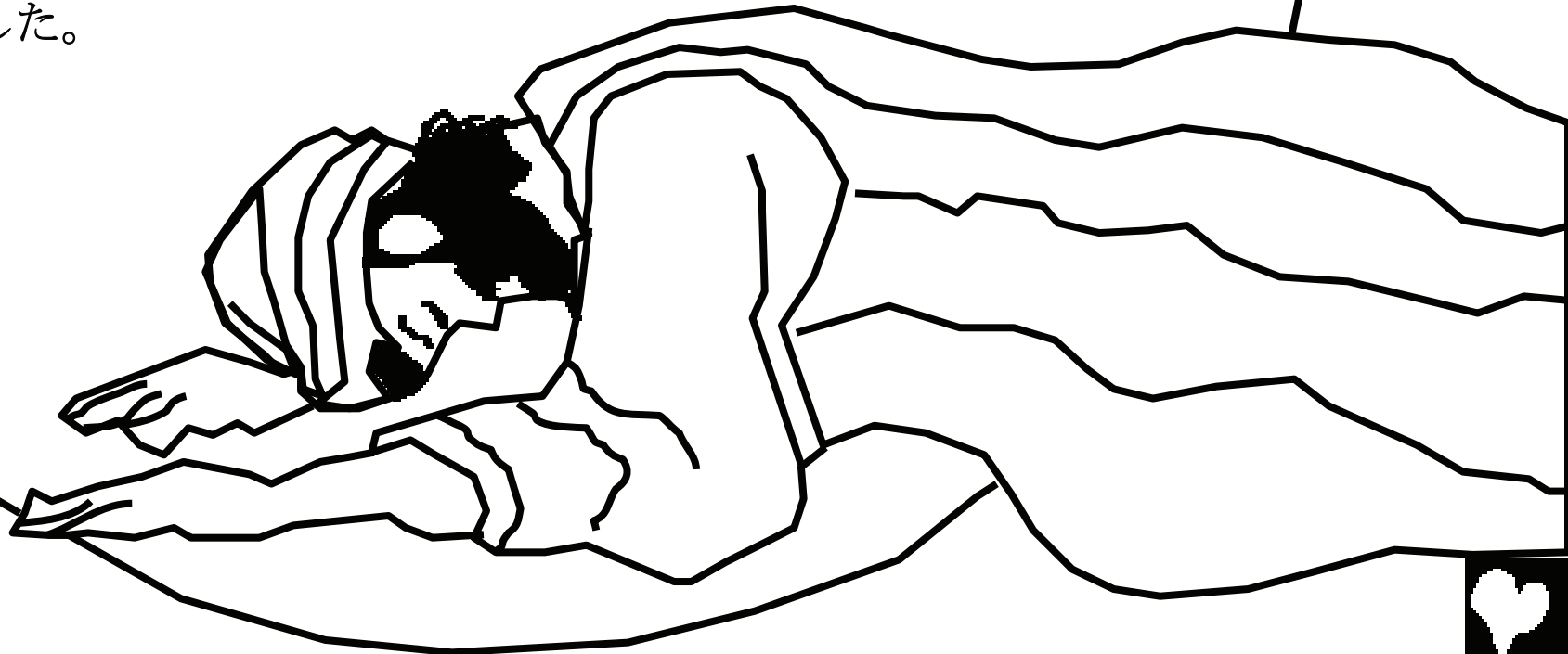
しゃ

らの中に、神さまのしもべ、よげん者エゼキエルがいましたよ。



ある日、神さまはエゼキエルに、まぼろしを見せられました。

そこでは、神さまの栄光が、4人のようせいたちのすがたとなつて、光りかがやいていました。そのようせいたち一人一人は、それぞれに4つのかおと、4まいのはねを持っています。ようせいたちの上には、うつくしいサファイアの王さまのイスがありました。まばゆい光が、あふれるようにふりそそぎ、それはまるで、もえる虹のよう。エゼキエルは、あまりのかがやきに、思わず下をむいてしまいました。



かみ  
神さまは、エゼキエルに言われました。「わたしはあなたを、イスラエルの  
こどもたちのところへ送ろう。かれらに、わたしのことばを伝えるのだ。かれ  
らは、もうわたしの手に負えなくなってきた。」あれ、  
とつぜんまきものを持った手が、あらわれました。

「エゼキエル、このまきものを食べなさい！」

こえ き  
つづいて、また声が聞こえました。「さあ、  
い たみ い  
行け！イスラエルの民のところに行き、  
わたしのこ

つた  
とばを伝える  
のだ！」  
なんてへん  
なめいれい  
でしょうか。

でもね、エゼキエルは、ちゃんとめいれいどおり、  
まきものを食べて、出かけました。



エゼキエルは、神さまのれいに引き上げられ、とらえ人となったユダヤ人が住ん  
でいるケバル川のもう一つの  
ところ

所に、つれていかれましたよ。

そこで、7日間、ユダヤ人たちのそばにいて、かれらのようす  
を見ていたエゼキエルは、かれら

が、ひどいことばかりしているので  
ほんとうにおどろいてしまいました。

神さまは、エゼキエルに言われまし

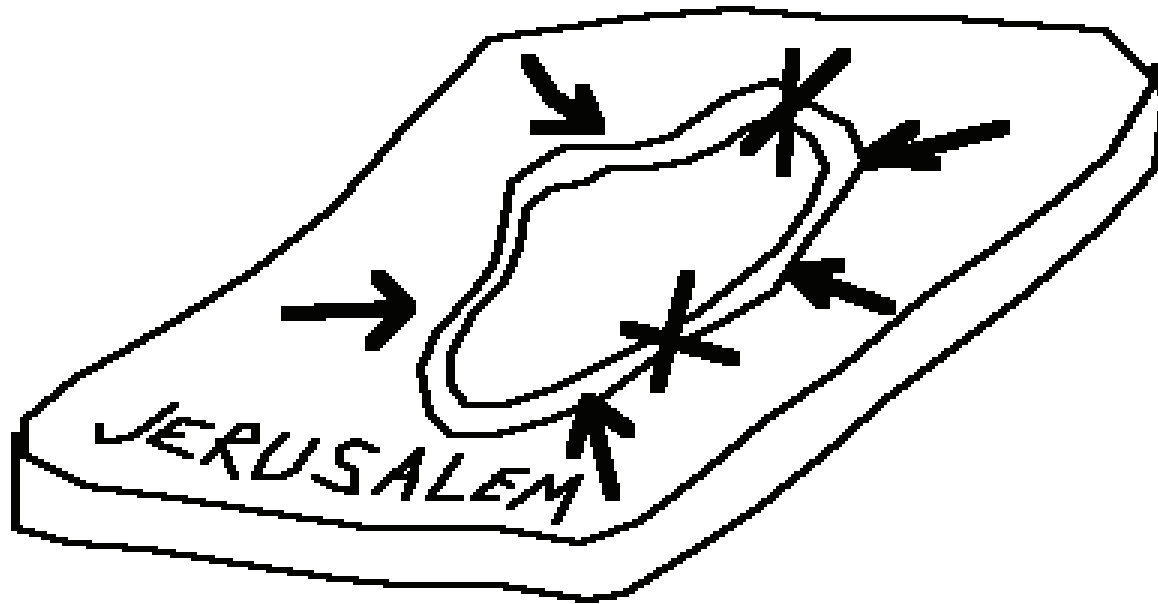
た。「この地で見はりばんになるよう  
に。」それから、エゼキエルは、

悪いことをしている人々に、

「神さまにしたがわないこ  
とは、もうやめよう！」

と注意するようになりま  
した。





エゼキエルは、<sup>ひとびと</sup> 人々に<sup>かみ</sup> 神さまのことばを、はっきりとわからせるため、いろいろな<sup>か</sup> 変わったことをしました。たとえばね、かれはエルサレムの<sup>え</sup> 絵を、土の<sup>つち</sup> タイルのかけらに、ひっかいて<sup>えが</sup> 描きました。その<sup>え</sup> 絵は、たくさんの兵士たちが、エルサレムのまわりを<sup>かこ</sup> 囲んでいる<sup>え</sup> 絵でしたよ。たぶん、みんなそこにあつまって、かれの<sup>え</sup> うしろから、その<sup>み</sup> 絵を見ていたことでしょうね。エゼキエルは、神さまの<sup>かみ</sup> 聖な<sup>せい</sup> 町が、もうすぐほろぼされてしまうだろうと、みんなに<sup>つた</sup> 伝えました。





きた おうこく

北の王国イスラエルは、390年ものあいだ、神さまにしたがいませんでした。

ねん

かみ

みなみ おうこく

そして南の王国ユダは、40年のあいだ、したがわなかったのです。そんなに

なが

くに

長いあいだ、したがわなかったから、イスラエルの国は、ほろぼされてしまった

くに いま

のですね。そして、ユダの国も今また、なくなってしまいそうですよ。そこで、

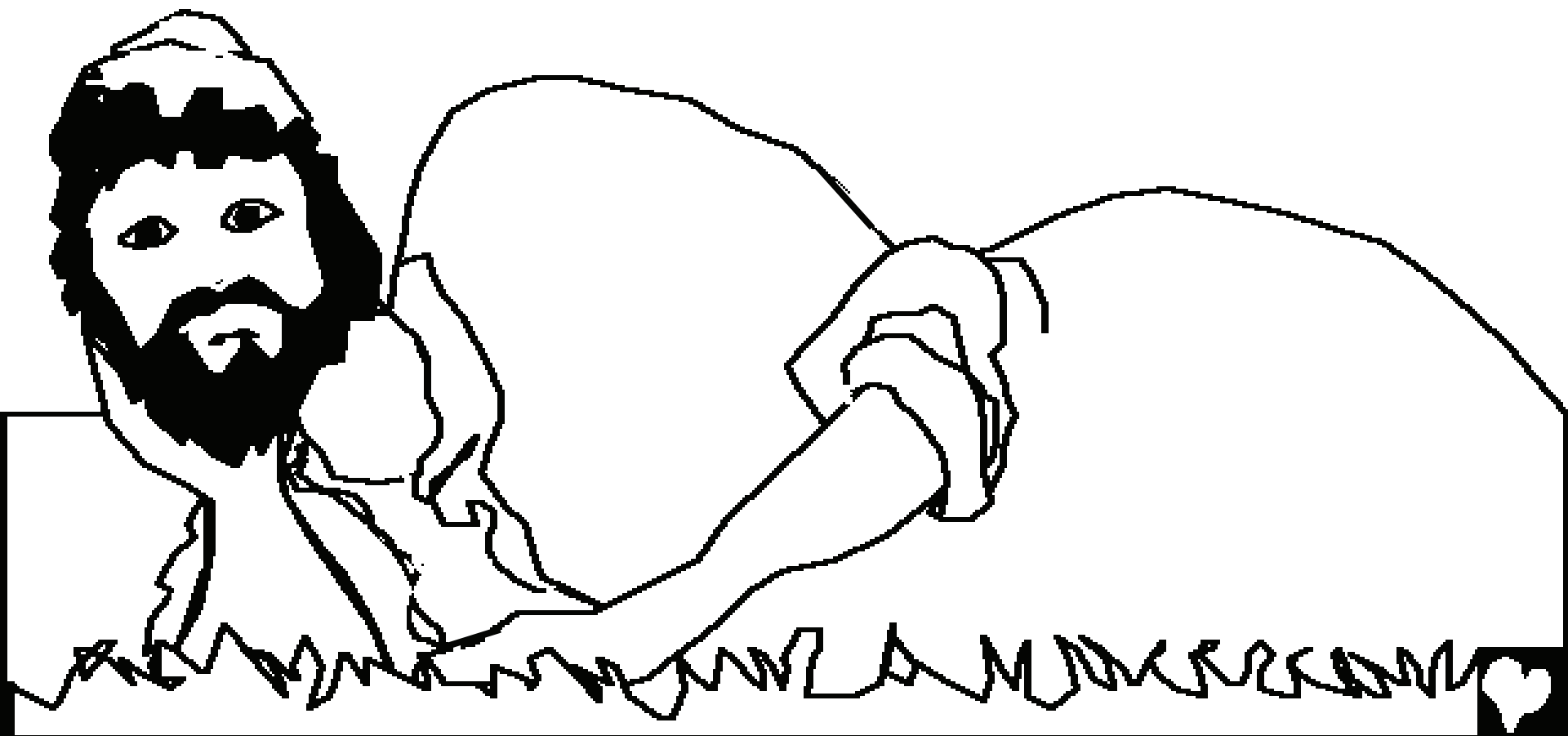
かみ

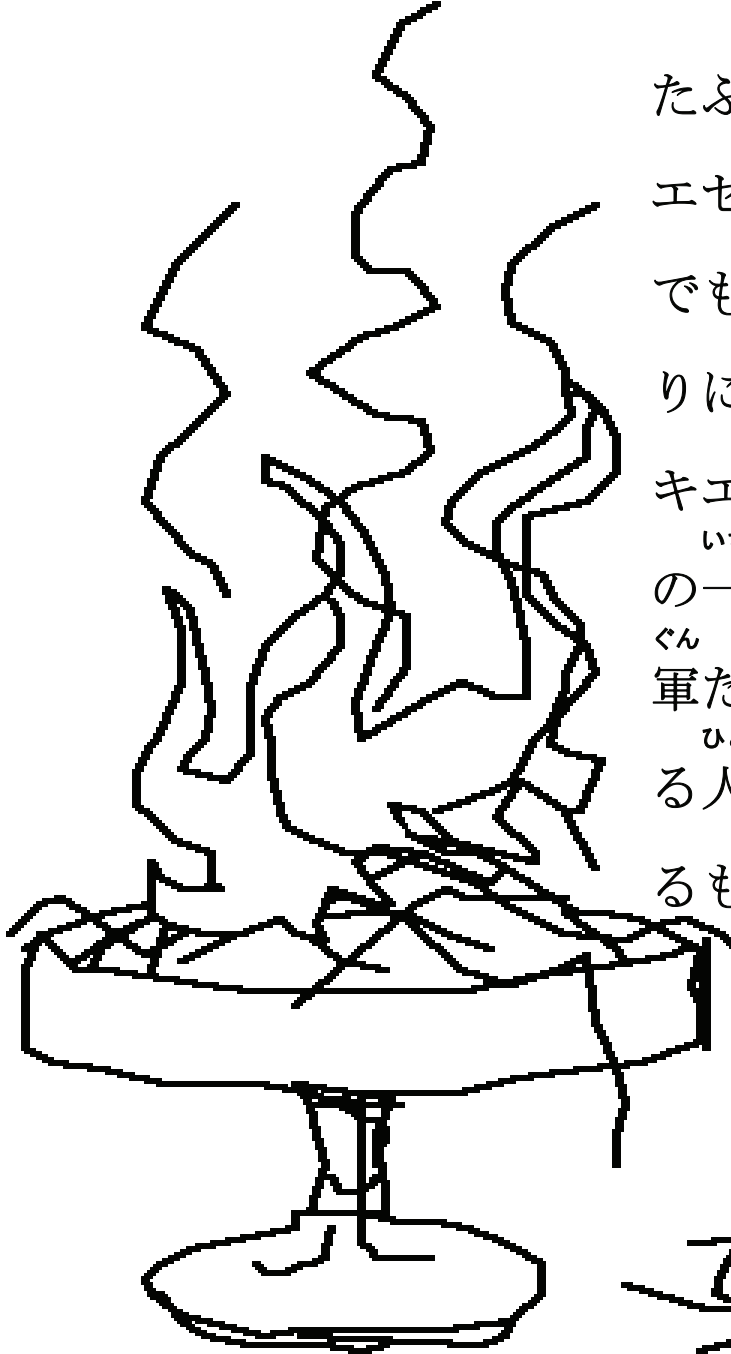
い

神さまはエゼキエルに言われました。

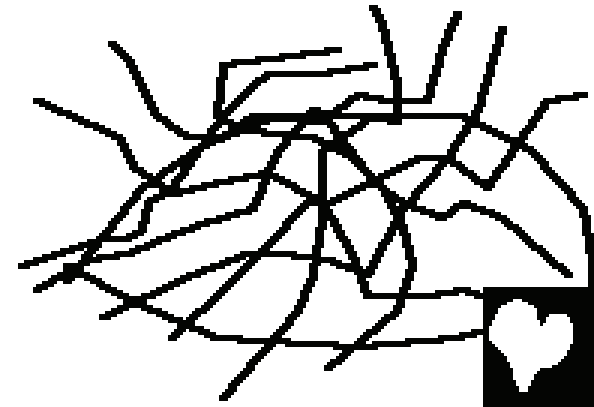
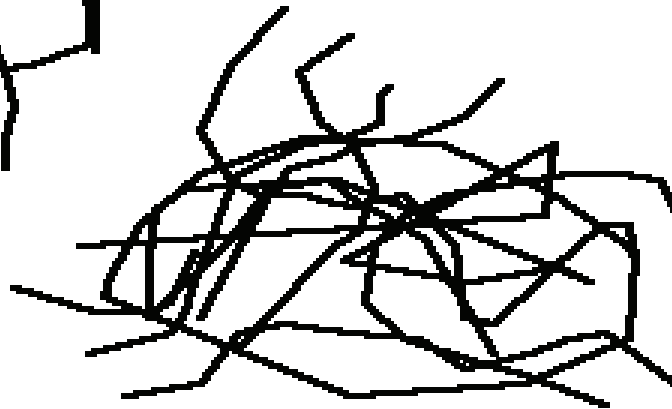


「さあ、からだの左がわを下にして、390日のあいだ、横むきになったまま  
でいなさい。それから、こんどは右がわを下にして、40日のあいだ、同じよう  
にいなさい。」それは人々に、罪をおかした年のかずを、思い出させるためだっ  
たのです。





ひとひと おも  
たぶん、人々ははじめ、こう思ったことでしょう。  
ひと  
エゼキエルって、なんてへんな人なのだろうって。  
かみ い  
でもね、エゼキエルは、ただ神さまが言われるとお  
おこな ひ  
りに、すべてを行っただけなんです。ある日、エゼ  
じぶん け さんぶん  
キエルは、自分のかみの毛をそりおとし、その三分  
いち  
の一をやいてしまいました。これは、バビロンの  
ぐん す  
軍たいが、せめてきたとき、エルサレムに住んでい  
ひとひと さんぶん いち びょうき た  
る人々の三分の一が、病気になったり、または食べ  
し  
るものがなくなって、死んでしまうだろうということ  
とでした。



つぎに、エゼキエルは、また自分のかみの毛の三分の一をとり、それをかれの  
つるぎ さんぶん いち ひとびと ぐん つるぎ  
剣で、こまかくきざみしました。それは三分の一の人々が、てきの軍たいの剣  
し  
で、死んでしまうだろうということでした。さて、エゼキエルは、さいごにの  
さんぶん いち け かぜ ふ  
こった三分の一のかみの毛を、風に吹きとばしましたよ。あれあれ、かれは、そ  
なんぼん け と じぶん き  
こから何本かのかみの毛を取って、自分のうわ着的すそのところに、ぬいこんで  
かみ なんにん ひとびと  
いますね。それは、神さまが何人かの人々を、やくそくしてくださっ



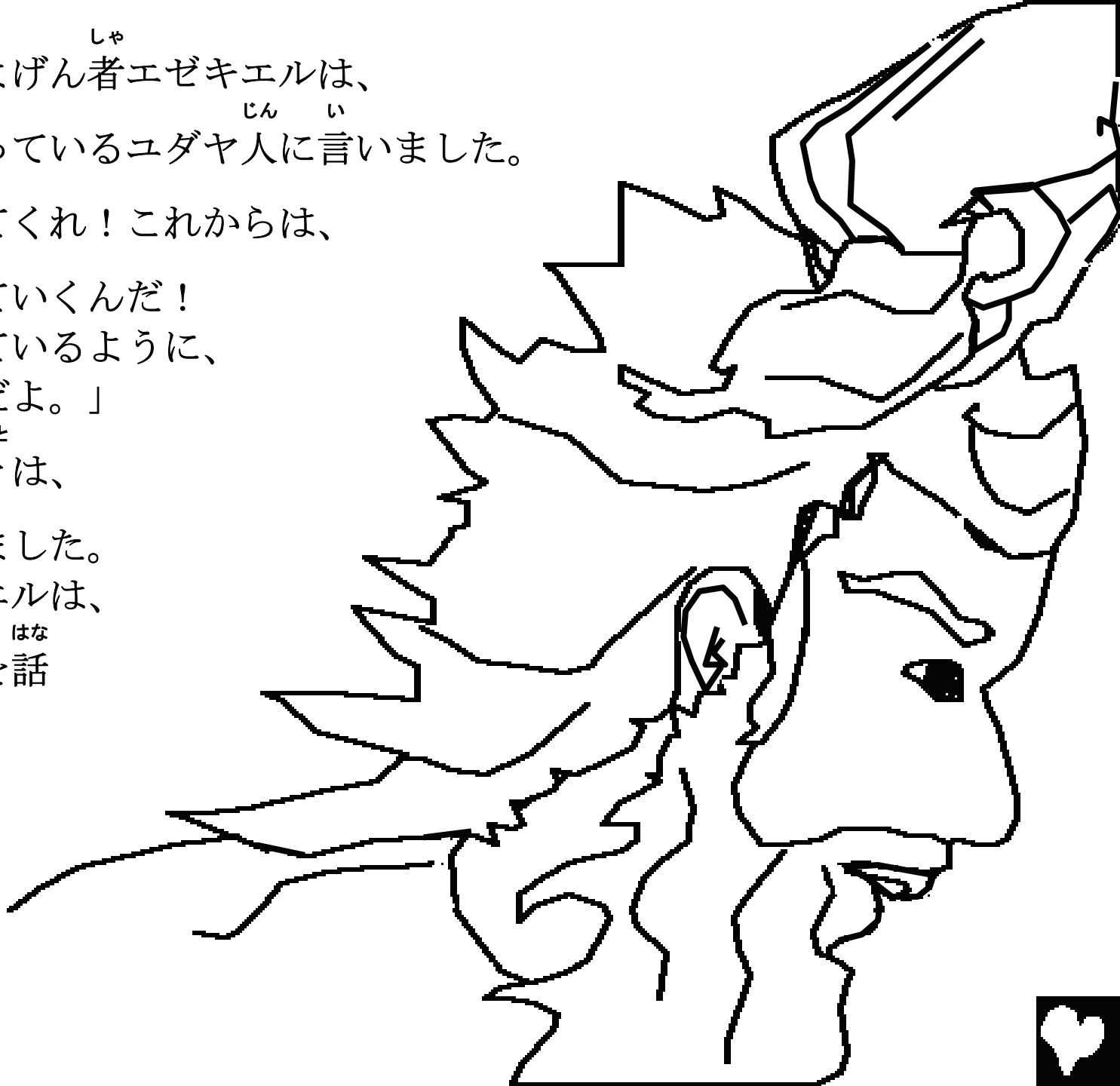
とち あんぜん  
た土地に、安全  
かえ  
に返してくださるという  
ことだったのです。



このゆう気あるよげん者エゼキエルは、  
とらわれ人となっているユダヤ人に言いました。

「みんな、聞いてくれ！これからは、  
もっと悪くなっていくんだ！  
みんながねがっているように、  
よくなるはないんだよ。」

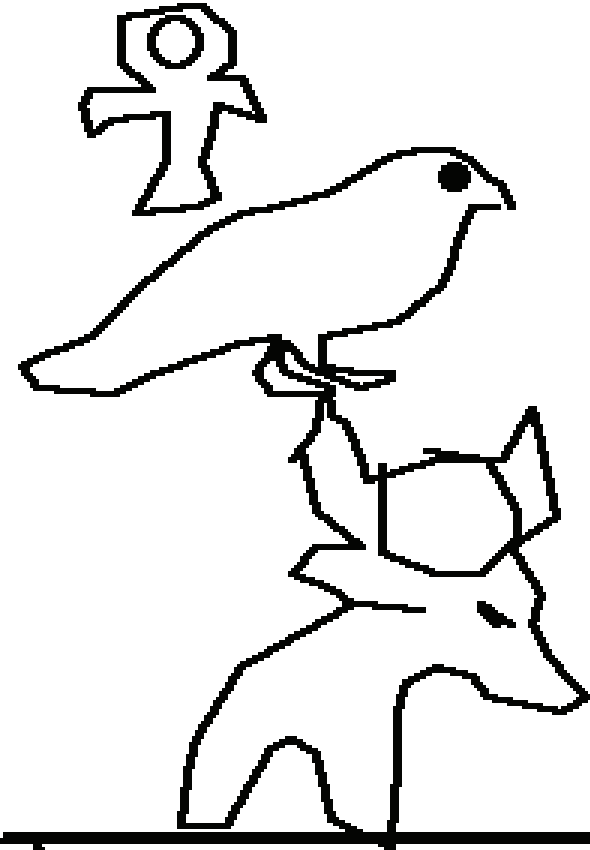
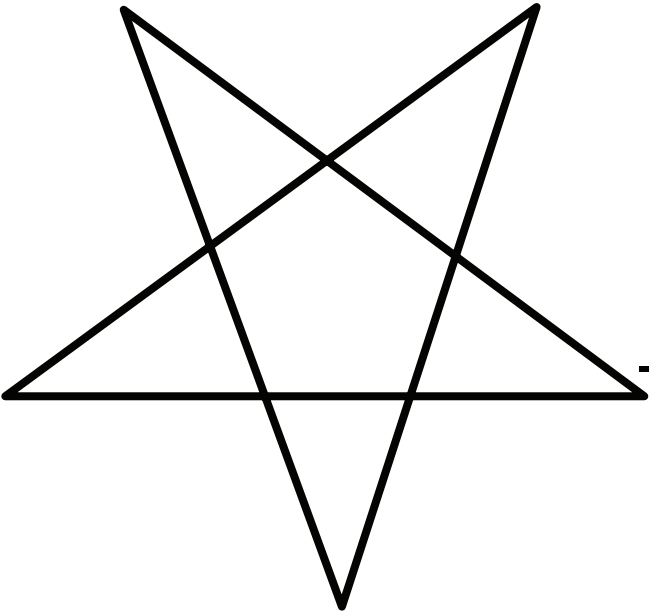
これを聞いた人々は、  
カンカンに怒りました。  
でもね、エゼキエルは、  
神さまのことばを話しつづけました。



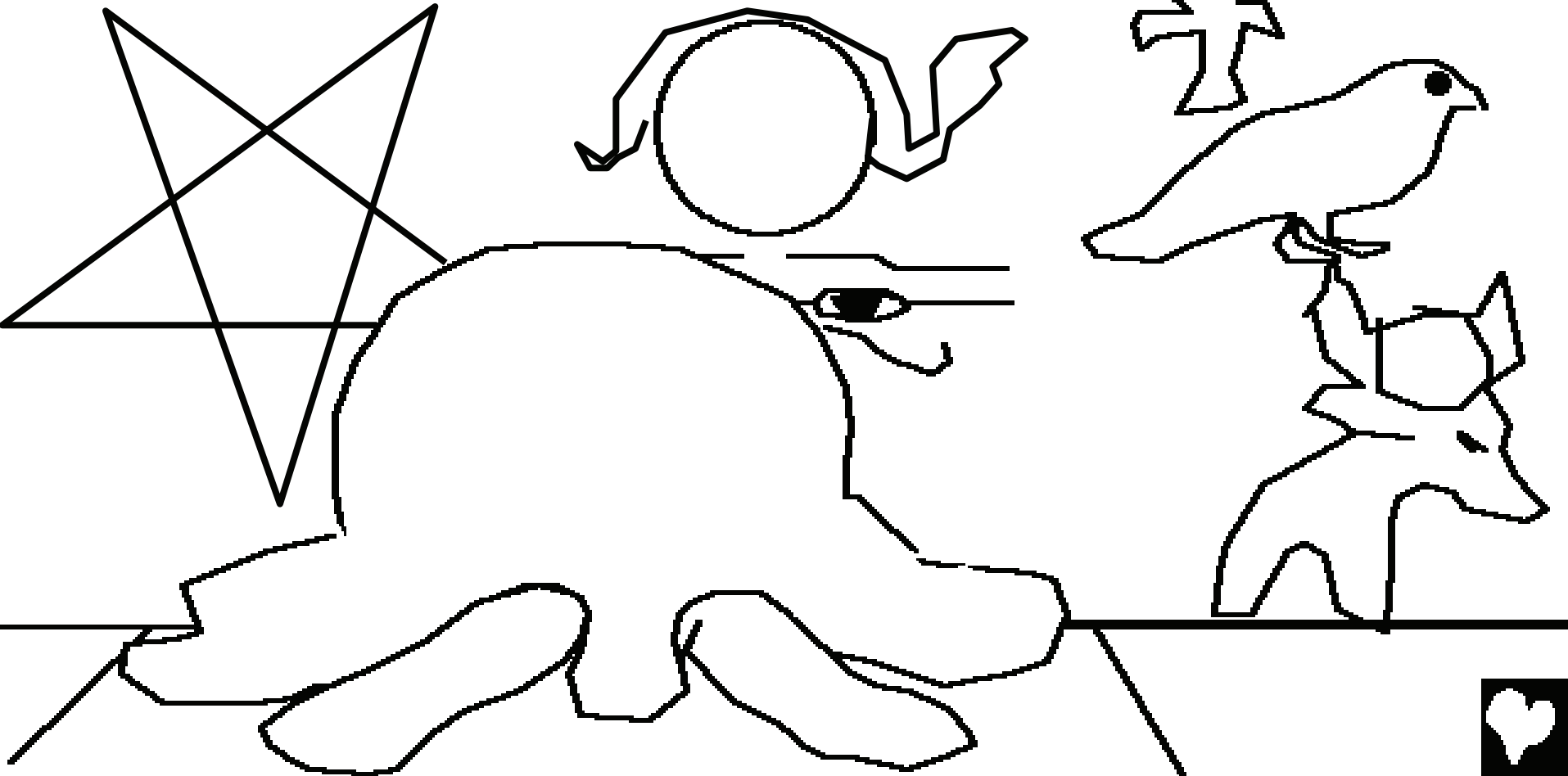
ある日、エゼキエルが、イスラエルの  
ろうじん  
老人たちといっしょにすわっていると、  
かみ  
神さまが、エゼキエルにまぼろしを見  
み  
せられましたよ。このまぼろし  
なか かみ  
の中で、神さまは、エゼキエル  
け  
をかれのかみの毛で  
も あ  
持ち上げられ、エルサ  
しん  
レムの神でんまで、  
はこばれました。



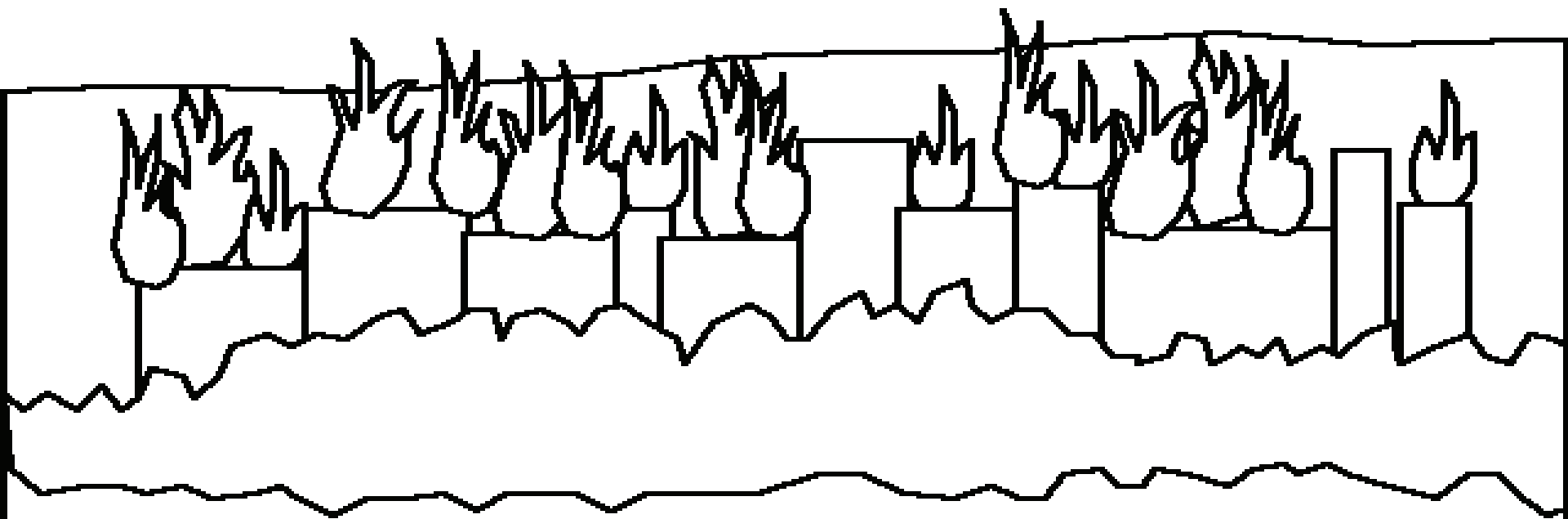
しん なか かみ けが  
神でんの中で、神さまはエゼキエルに、ぞーっとするような汚れたけどものや、  
ぞう み しん なか  
ぐう像などを見せられました。これらのものは、ぜったいに神でんの中に、  
おいてはいけないものでした。



じつは、このしどう者たちは、神さまのかわりに、これらのものを礼拝して  
いたのです。神さまは、つぎのことも伝えられました。「神さまの栄光は、  
この宮でんを去ってしまい、ほろぼされてしまうだろう。」それから、  
まぼろしが、きえてしまいましたよ。エゼキエルは、  
このことをユダヤの人々に、はなしました。

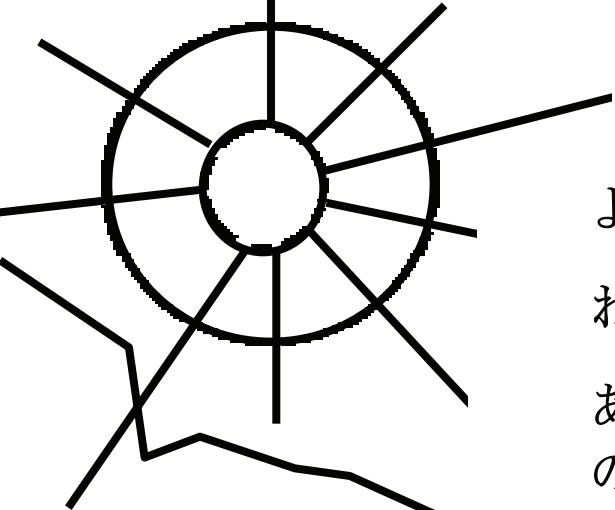






かみ い  
神さまが言われたことは、みんなそのとおりにになりました。エルサレムは、  
ほろぼされてしまい、おお ひとびと多くの人々は、ころされてしまったのです。バビロンで、  
びと ひとびと き おも  
とらわれ人となっているユダヤの人々は、それを聞いたとき思いました。ああ、  
かみ かみ たみ  
神さまは、神さまの民を、すっかりあきらめられたのだろうか。もう、  
たす  
助けてくださらないのだろうか。



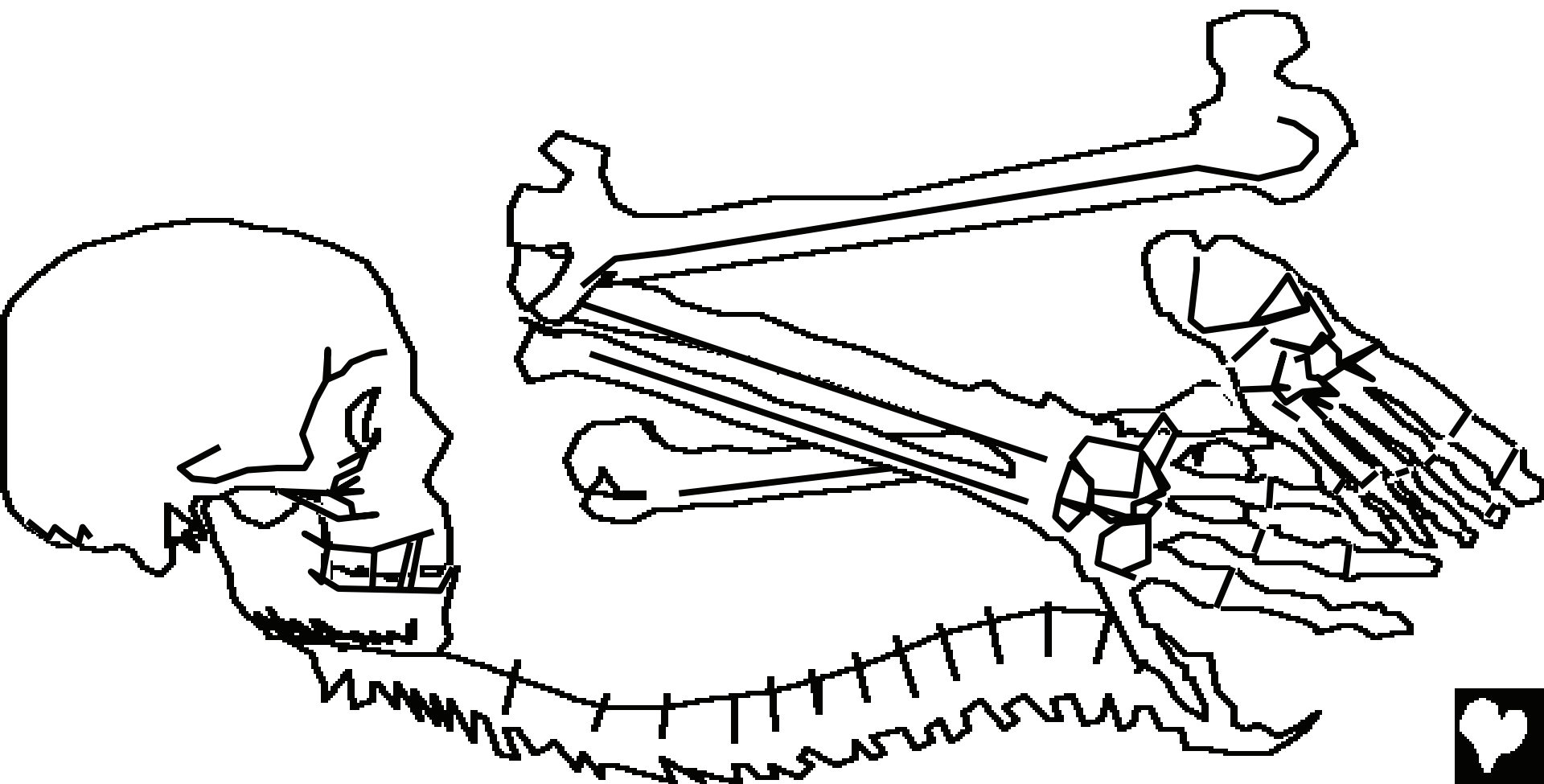


けれども、神<sup>かみ</sup>さまは、それからもうひとつのことを、  
よげん者<sup>しゃ った</sup>に伝えられました。神<sup>かみ</sup>さまは、エゼキエルをか  
わいた骨<sup>ほね</sup>のいっぱいある谷<sup>たに</sup>までつれていかれました。  
あれっ、人間<sup>にんげん</sup>の骨<sup>ほね</sup>  
のようです。

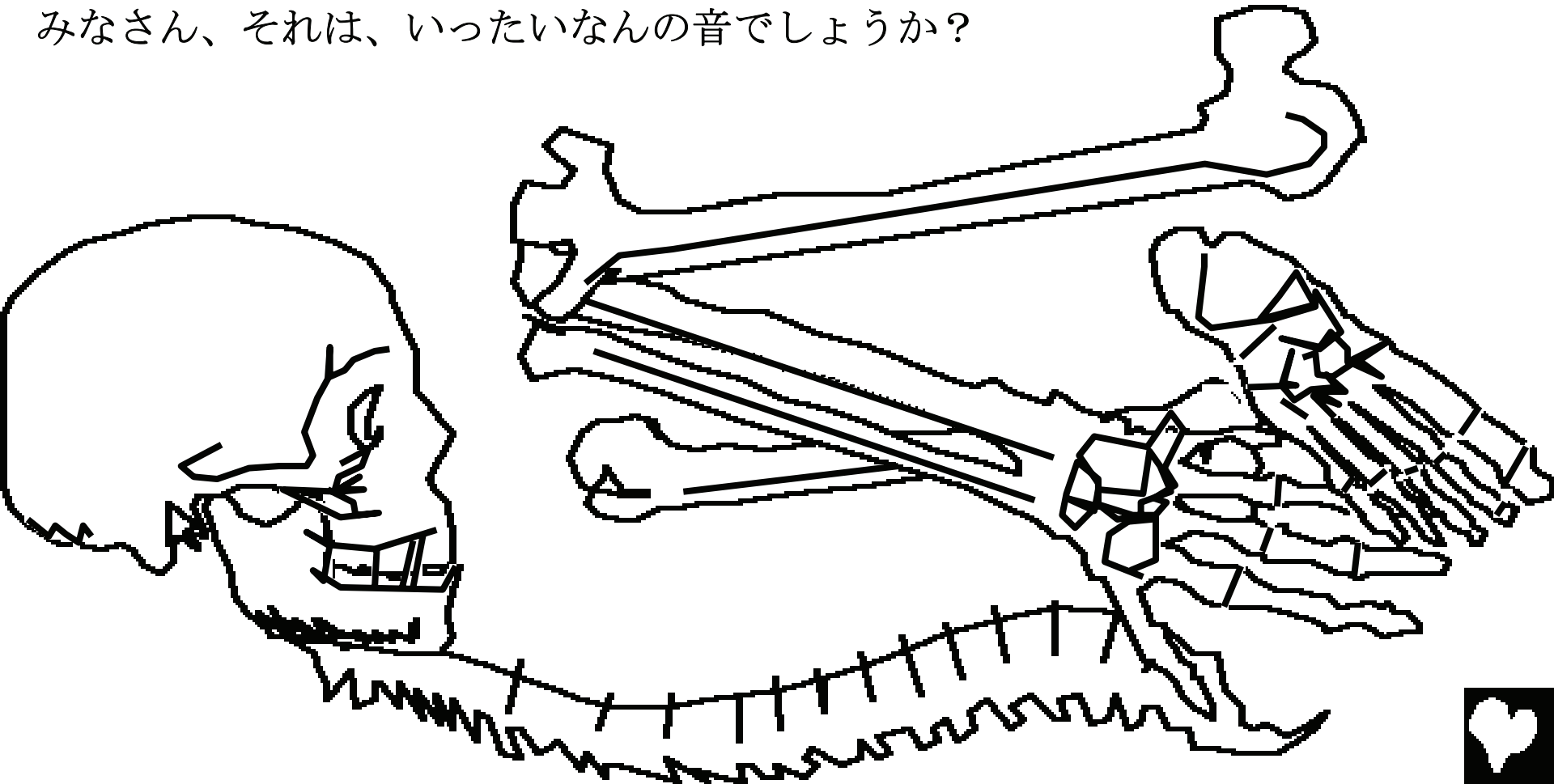


ひと こ ほね い  
「人の子エゼキエルよ、これらの骨は、また生きかえることができるだろうか。」

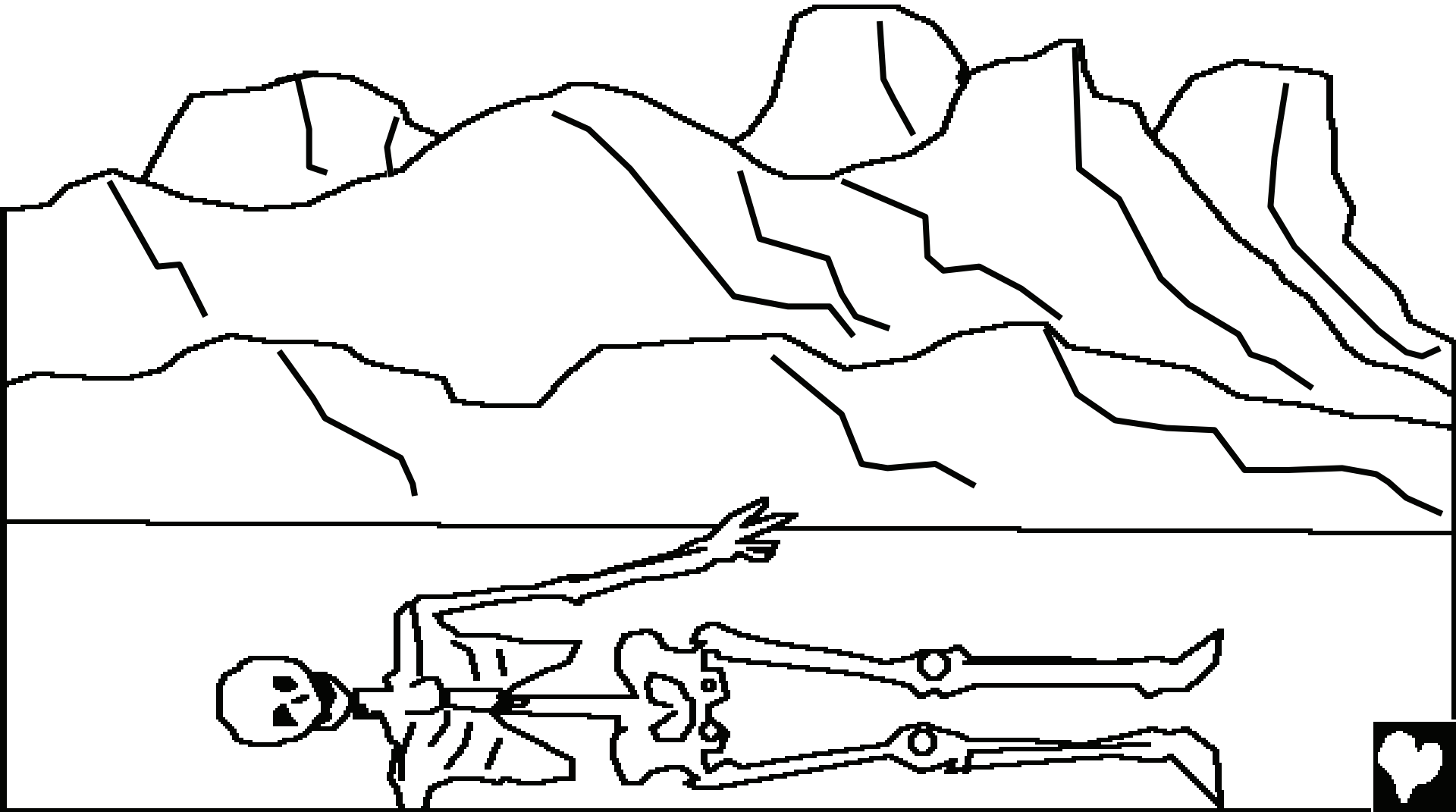
かみ  
神さまは、エゼキエルにたずねられました。「ああ、主なる神さま、  
あなたは、なにもかも、わかっているじゃないですか。」そう、もちろん、  
ほね い  
かわいた骨が、もういちど生きかえることなんかできませんね。



しゅ い ほね つた  
主は、言われました。「エゼキエル、これらの骨に、わたしのことばを伝え  
い ほね しゅ き  
るのだよ。こう言いなさい。かわいた骨よ、主のことばを聞け！おまえたちは、  
い かえ しゅ  
生き返るだろう！」エゼキエルは、主の言われるとおりにしましたよ。すると、  
おと き  
どこからでしょうか、カタカタっていう音が聞こえてきました。  
おと  
みなさん、それは、いったいなんの音でしょうか？

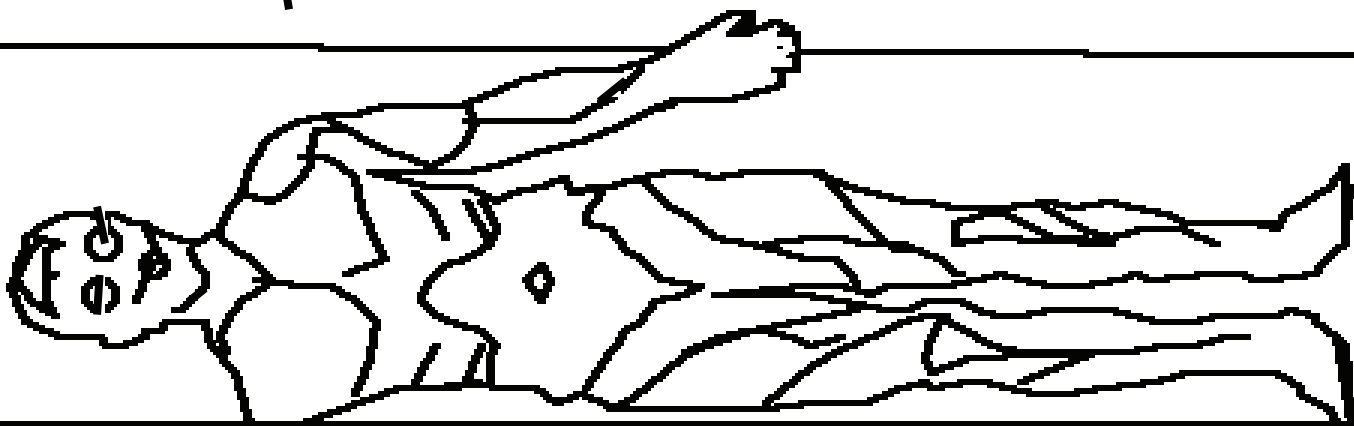
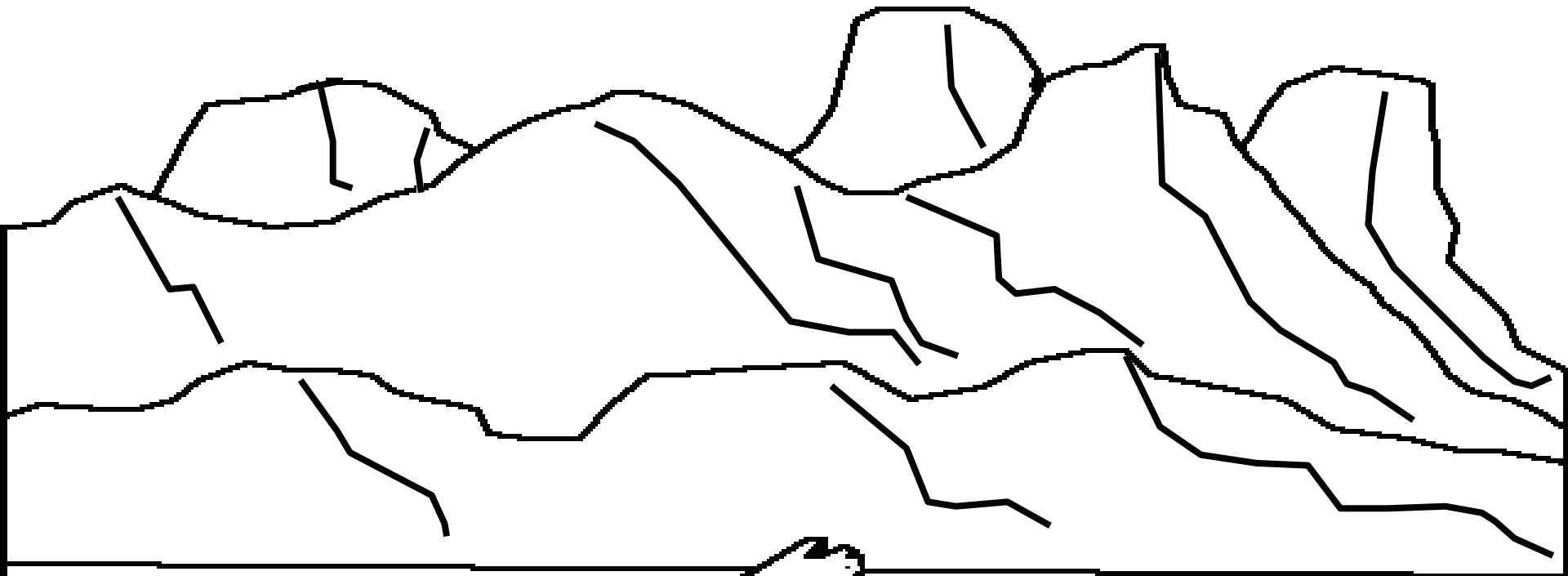


よげん者<sup>しゃ</sup>エゼキエルが、びっくりして<sup>み</sup>見ていると、あれよ、あれよ、  
と言う<sup>い</sup>まに、骨<sup>ほね</sup>と骨<sup>ほね</sup>がつながって、もとの人<sup>ひと</sup>のかたちになっていきますよ。

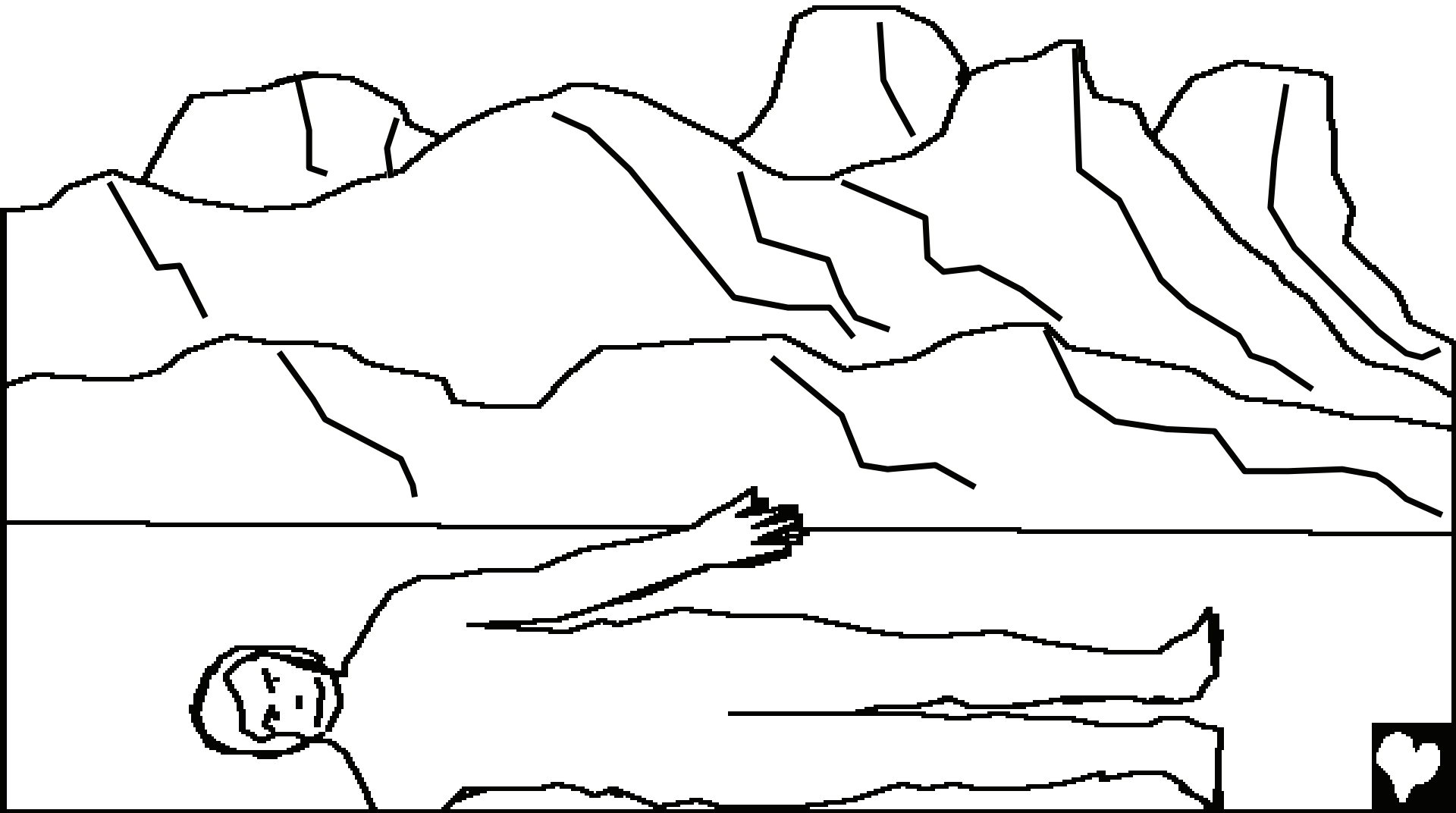


ほね にく

それから、骨に肉がつきました。

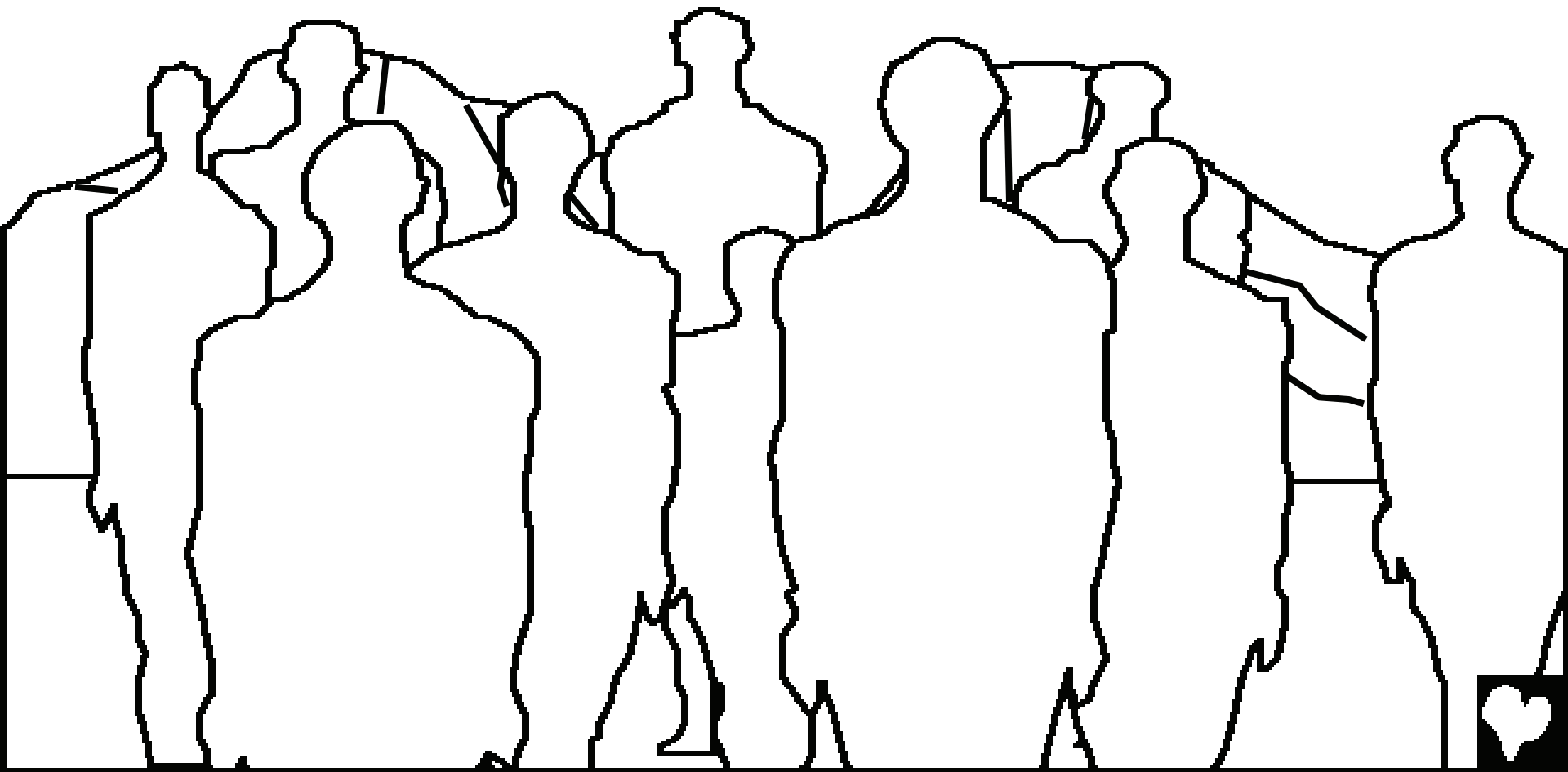


すると、こんどはその人たちに、皮ふがつけられました。でもね、  
かれらはまだ、息を**いき**していませんね。



しゅ い ひと こ い かみ つた いき  
主は言われました。「人の子よ、こう言って神のことばを伝えるのだよ。息よ、  
しほう ふ い ふ  
四方から吹いてきておくれ！生きかえらせるように、吹きかけておくれ！」

エゼキエルがそのようにすると、どうでしょう。今まで死んでいた人たちが、  
いき はじ じぶん あし た あ  
息をし始めたのです。そして、自分たちの足で立ち上がりました。



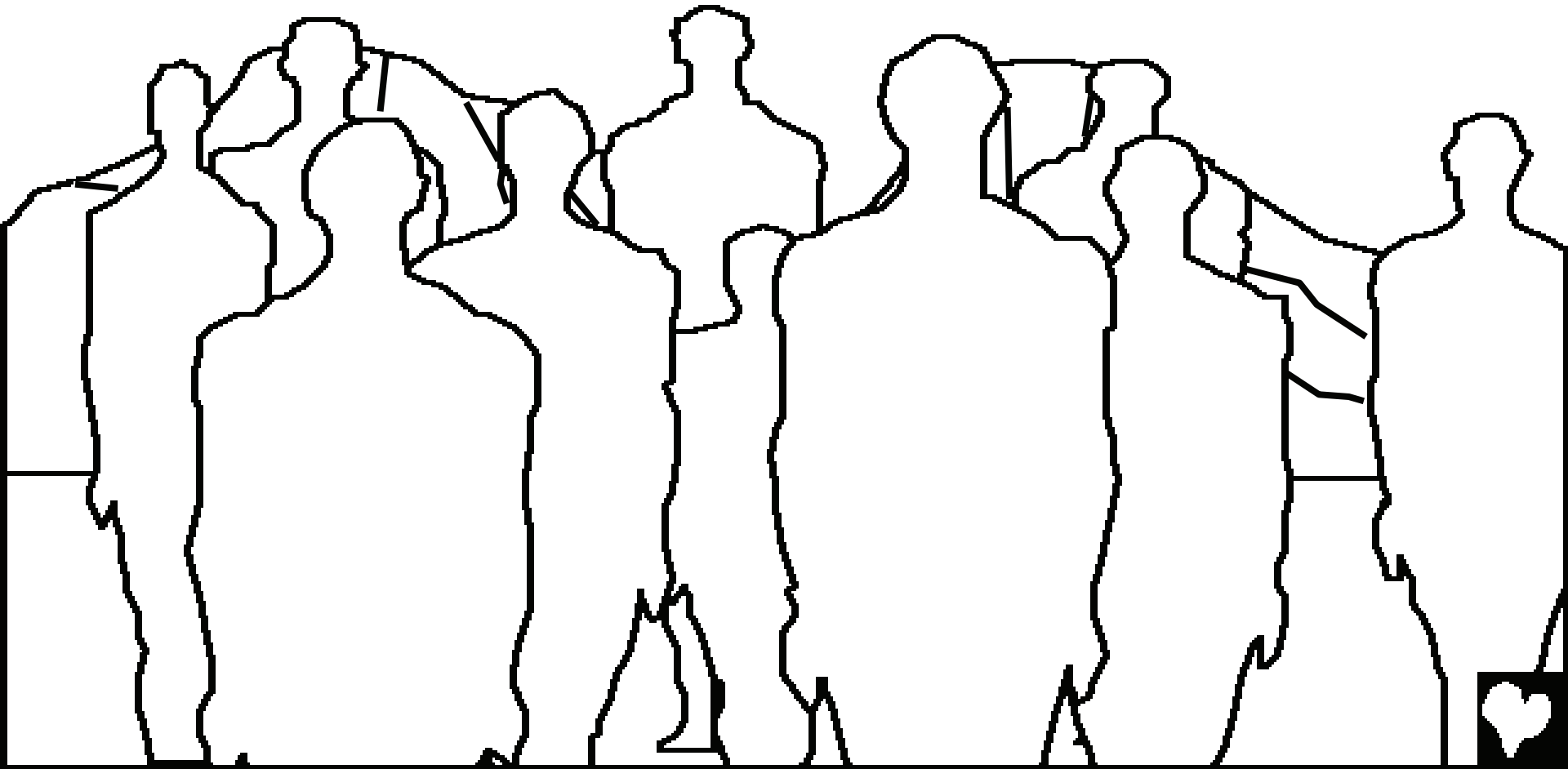


いま おお ぐん たに  
今や、かぞえられないほど多くの軍たいが、谷まにあふれていますよ。

かみ  
神さまはね、よくわかっていらっしやいました。エルサレムが、ほろぼされてし

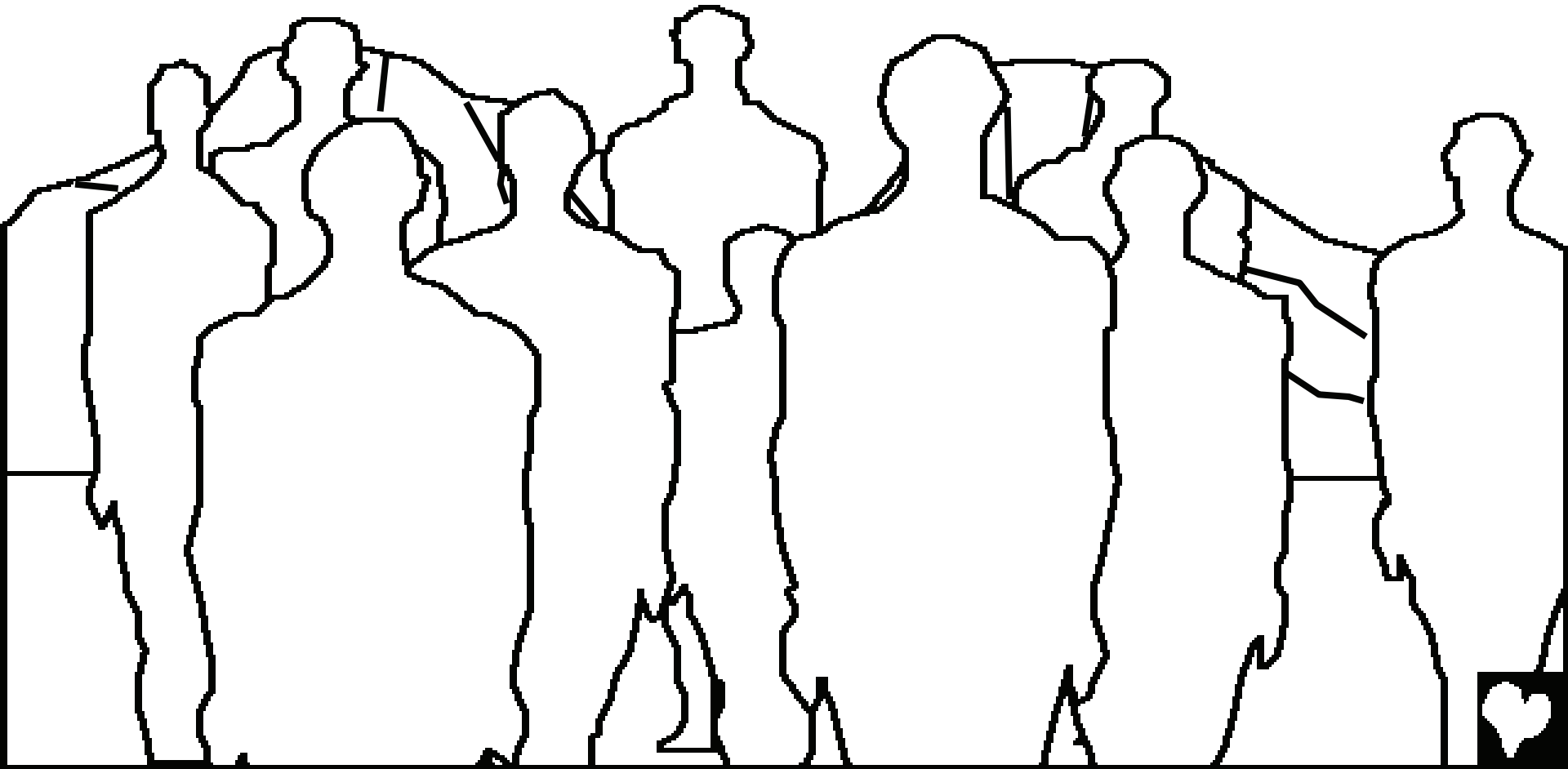
まったとき、バビロンでとらわれ人となっているユダヤの人々が、自分たちは、

たす おも  
もう助からないんだって思っていることをね。



そこで、エゼキエルに、まぼろしを見せられ、伝えられました。

「これらの骨は、イスラエルのすべての民ぞくなのだ。わたしは、わたしの霊をおまえたちにあたえよう。そして、おまえたちを、自分の地に住まわせよう。」



なんてすばらしい神さまからのメッセージでしょう！エゼキエルに言われた  
かみ  
神さまのやくそくは、ほんとうでしたね。とうとうユダヤの人々は、自分たちの  
ひとびと じぶん  
地にもどることができたのですから。今、人々はよくわかりました。そう、  
いま ひとびと  
しゅ かみ いえ  
主なる神が、みんなを家へつれてかえってくださったって。

かみ  
神さまのことばは、い  
つもしんじつ、いつも  
かなえてくださいます。



み ひと  
まぼろしを見る人、エゼキエル

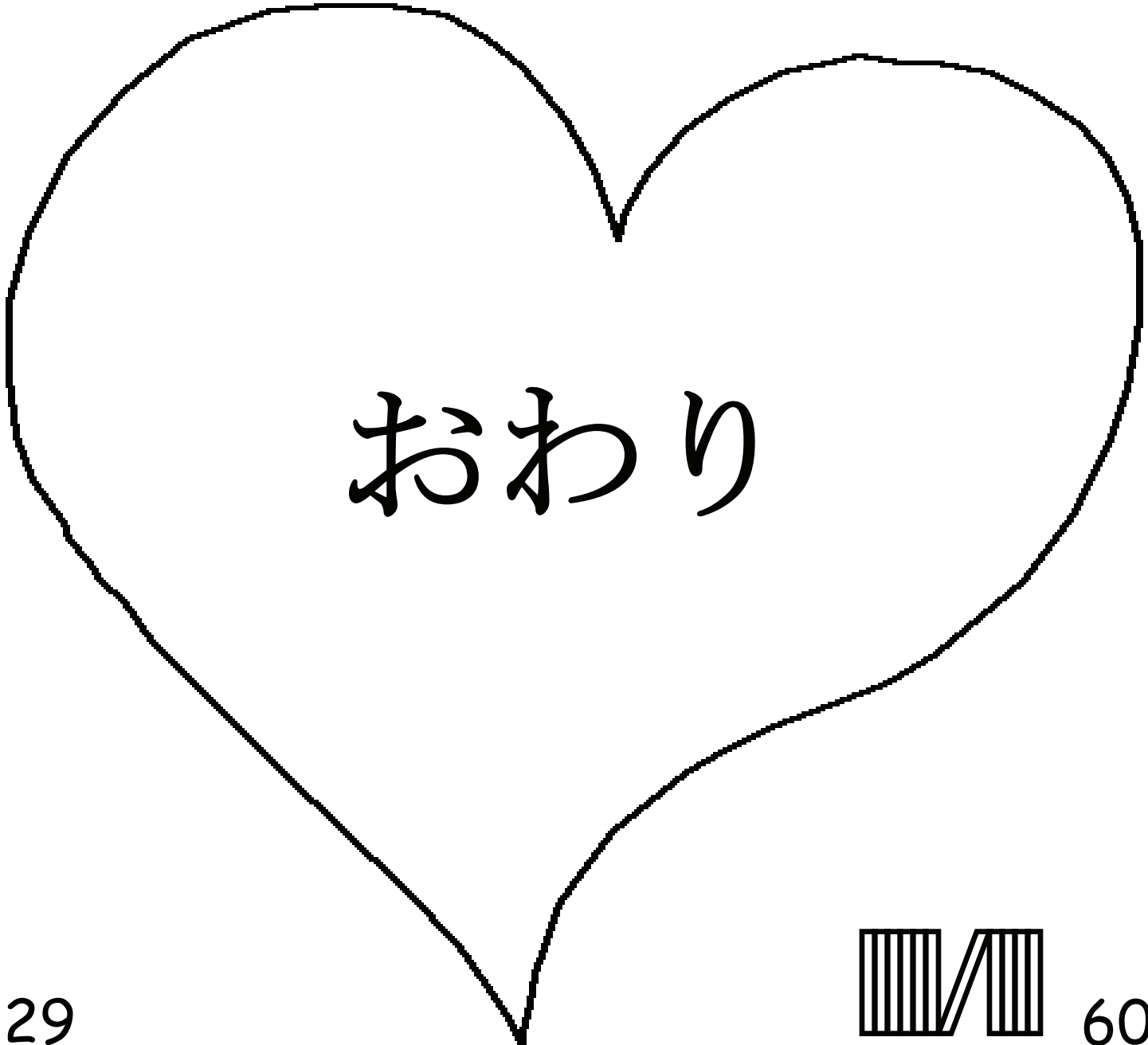
かみ み せいしょ しる  
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

しょ  
エゼキエル書

み ひら ひかり あた  
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん  
詩篇 119:130





おわり



せいしょものがたり わたし かみ  
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、  
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、  
おも  
思っていらっしゃるのです。

かみ わたし かみ  
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していらっしゃいます。それを、神さま  
は、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

かみ あい ひとり こ  
けれども、神さまは、あなたをとも愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ  
よ おく つみ じゅうじかじょう な  
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども  
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ  
まを信じ、ゆるしてくださいますとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま  
いま ところ き なか す  
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ  
まといっしよに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってくださいます。  
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な  
愛す神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ  
てくださいました。そして、よみがえって、いま生きて  
いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてくださいます。それで、私は今、あた  
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしよにいる  
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす  
けてくださいます。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ  
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

